

令和2年度鳴門市交通安全対策会議議事録

- 1 開催日時及び場所 令和2年7月3日(金)
午前10時から11時まで
鳴門市役所本庁舎3階会議室
- 2 委員の現在数 18名
- 3 出席委員氏名 出席委員18名(代理出席含む)
泉 理彦 大西市朗 清水正二 近藤 真
新居 明 橘 博史 佐藤 禎 内田康夫
谷 重幸 小泉憲司 大林 清 尾崎浩二
廣瀬 高 天満秀樹 西上昭二 山下浩史
浜原宏一 笠井明子
- 4 欠席委員氏名 なし
- 5 事務局職員氏名 吉田 大 森肥佐雄 濱野慎也
- 6 議題及び公開の別 (1) 令和2年度鳴門市交通安全実施計画(案)
(2) その他
本会議は公開により行う。
- 7 傍聴人の数 0人
- 8 配付資料
 - ・次第
 - ・令和2年度鳴門市交通安全実施計画(案)
 - ・令和元年鳴門市の交通事故のあらまし
 - ・交通事故発生状況
 - ・鳴門市交通安全対策会議運営要綱
 - ・鳴門市交通安全対策会議委員名簿
 - ・労働災害発生状況
 - ・妨害運転罪(あおり運転)に関するチラシ

9 議 事

定刻になり開会。事務局より本日の出席者18名(うち代理3名を含む)にて、鳴門市交通安全対策会議運営要綱第3条第3項及び第4条の規定による要件を満たしているので、本会議は有効に成立している旨を報告。

泉会長挨拶に引き続き、会長より本会の議事録署名人として佐藤委員を指名し、同人は即時承諾した。直ちに議案の審議に入る。

議題（１） 令和２年度鳴門市交通安全実施計画（案）について

令和２年度鳴門市交通安全実施計画（案）について、「道路交通環境の整備」、「交通安全思想の普及徹底」、「安全運転の確保」、「車両の安全性の確保」、「道路交通秩序の維持」、「救助・救急活動の充実」、「損害賠償の適正化をはじめとした被害者支援の推進」、「踏切道における交通安全の対策」に関する２年度の事業について、事務局より説明を行った。

補足として、浜原委員から、市道中山黒崎線でのガードレールへの衝突事故多発について、警察との現場点検のうえ減速帯を設置したことにより、交通事故がほぼなくなったとの説明があり、道路管理をする上で本会議での意見交換の有効性が述べられた。

また、質疑応答として、泉会長から横断歩道での往来妨害など、成年ドライバーへの指導・啓発について意見があり、佐藤委員より歩行者優先を周知するキャンペーン等でのマナー向上など、啓発・指導を継続して行っていきたいとの説明があった。

その後、令和２年度鳴門市交通安全実施計画（案）の承認を求めたところ、全会一致をもって承認された。

議題（２） その他

新居委員から労働災害における交通事故の状況について、県内及び鳴門労働基準監督署管内の件数や推移について報告が行われた。

また、内田委員から令和２年６月の道路交通法改正による妨害運転罪（あおり運転）等の説明がなされたほか、橘委員から県道鳴門公園線の電線地中化事業及び歩道の整備状況について、清水委員から国道２８号線（鳴門駅北側から市役所南側まで）の電線地中化事業について、質疑応答による説明を受けた。

以上で全議事が終了し、泉会長は本日の議事が終了したことを告げ、審議に謝辞を述べた。

以上をもって全日程が終了し、事務局より閉会の言葉を述べ散会した。

この議事録が、正確であることを証するため
議事録署名人により署名する。

令和２年７月１５日

議 長 泉 理 彦

議事録署名人 佐 藤 禎